

鹿沼市電子入札システムの電子くじについて

電子入札書の提出時に、(1)「入札金額」の入力、(2)「工事費内訳書」のファイル添付、(3)「くじ番号」(入札参加者が任意に選定する3桁の数字)の入力が必要になります。

この(3)「くじ番号」は、開札処理において同価の入札をした者が2人以上あるときに鹿沼市電子入札システムで自動的に落札候補者を決定するために使用します。

電子くじの結果については、異議を申し立てることはできませんのでご了承願います。

「電子くじ」の落札候補者の決定方法

今回採用している「電子くじ」の落札候補者の決定方法について説明します。

	入札書提出時に、くじ番号(入札参加者が任意に選定する3桁の数字)(a)の入力を行います。
	入札書が鹿沼市電子入札システムに到着した時刻の秒数の小数点以下3桁(b)を取り出します。
	電子くじ対象者に対し、入札書のシステム到着時刻順に0、1、2...と到着番号を割り当てます。
	電子くじ対象者ごとに、のくじ番号(a)にの(b)を足し合わせ、計算結果の下3桁の数値「確定くじ番号(c)」を求めます。 応札した各社に送付される「入札書受付票」で、自社の「確定くじ番号」が確認できます。
	の確定くじ番号(c)をすべて足し合わせ、電子くじ対象者数で割り、余りの数値を求めます。
	で割り当てられた到着番号と、で計算した余りと到着番号が一致した電子くじ対象者が、落札候補者となります。 以上の計算結果は、 事後審査終了後(落札者決定後) に電子入札システムで入札参加者へ発行になる「落札者決定通知書」で確認してください。

計算例

A社、B社、C社の3社にて電子くじを行うにあたり、以下のように入札書が到着した場合の例です。

項目	A社	B社	C社
くじ番号(a)	159	357	852
入札書到着日時	2012/4/1 13:05:20.456	2012/4/3 09:53:42.951	2012/4/2 16:33:09.162
入札書の到着番号	0	2	1
入札書到着時刻秒数の 小数点以下3桁 (b)	456	951	162
確定くじ番号 (a)+(b)=(c) (下3桁使用)	615	308 1308の下3桁	014 1014の下3桁
(cの合計)÷電子くじ 対象者数	(615+308+14)÷3=312 余り“1”		

上記の場合、余りが“1”であるため到着番号“1”のC社が落札候補者となります。